

貸借対照表

2018(平成30)年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
<u>流 動 資 産</u>	<u>1,647,588,585</u>	<u>流 動 負 債</u>	<u>626,420,575</u>
現金及び預金	407,970,923	買掛金	19,374,616
売掛金	560,198,292	リース債務	36,574,207
商製成品	4,811,626	未払金	265,132,372
仕掛品	142,249,360	未払連結法人税	53,554,933
前払費用	50,854,000	未払法人税等	19,314,600
未収入金	1,815,500	未払費用	57,434,053
繰延税金資産	51,897,341	前受金	49,835,520
短期貸付金	420,056,786	預り金	4,068,864
その他の	7,734,757	賞与引当金	114,973,010
		役員賞与引当金	6,158,400
 <u>固 定 資 産</u>	 <u>245,985,727</u>	 <u>固 定 負 債</u>	 <u>285,862,106</u>
有形固定資産	(76,468,223)	リース債務	80,890,849
建物	412,380	退職給付引当金	202,500,457
工具器具備品	2,542,343	役員退職慰労引当金	2,470,800
リース資産	73,513,500		
無形固定資産	(75,779,522)	<u>負 債 合 計</u>	<u>912,282,681</u>
ソフトウェア	41,270,522		
リース資産	30,609,000	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア仮勘定	1,100,000	<u>株 主 資 本</u>	<u>981,291,631</u>
電話加入権	2,800,000	資本金	30,000,000
投資その他の資産	(93,737,982)	利益剰余金	951,291,631
出資金	100,000	利益準備金	7,500,000
繰延税金資産	75,532,322	その他利益剰余金	943,791,631
長期前払費用	18,105,660	別途積立金	200,000,000
		繰越利益剰余金	743,791,631
 <u>資 産 合 計</u>	 <u>1,893,574,312</u>	 <u>純 資 産 合 計</u>	 <u>981,291,631</u>
		<u>負 債 及 び 純 資 産 合 計</u>	<u>1,893,574,312</u>

個 別 注 記 表

自 2017（平成 29）年 4 月 1 日

至 2018（平成 30）年 3 月 31 日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準および評価方法

商品、仕掛品は個別法による原価法によっています。

（原価法は、収益性の低下による簿価切下げの方法によっています。）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっています。

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっています。

なお、自社利用のソフトウェアについて、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっています。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっています。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

② 賞与引当金

従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上しています。

③ 役員賞与引当金

役員の賞与支給に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上しています。

④ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務に基づき計上しています。

⑤ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

(5) 連結納税制度の適用

株式会社島津製作所を親会社とする連結納税制度を適用しています。

2. 当期純利益金額（または当期純損失金額） 101,516,725 円